# IJ 7 問題 七月(文月)

書くこと(+言葉のきまり)

月 日 名前

田中さんは、 に答えなさい 絵 の鑑賞文を書き始めています。 田中さんが書き始めた文章を読んで、 あとの 間

「モナ・リザー レオナルド・ダ・ヴィンチ作

描いた と目が合います の絵の特徴は これ に「モナ オナ • IJ どの角度か ルド ゙ザ」という絵です。 ダ ら見ても女性 ヴ 1 ン Ŧ こ」が

切に 文の ても 「目が合います」との言葉の 書き直 内容を変えない 女性と目が合います。」 線部 しなさい この ように、 絵の は、 特徴は、 関係が不適切です。 「合います」 ここの どの 絵の特徴は 角度か の部分を適 この ら見 ت ع

0

第一中学校生徒会 ペットボトルのキャップの回収にご協力を! 生徒会ではペットボトルのキャップの回収を行っていま 回収されたペットボトルのキャップはリサイクルされるの 環境を保護す この活動は世界中の子どもたちに 平成22年度は、みなさんにたくさん協力してもらいまし た。特に, 年末に行った生徒会からの呼びかけに応じて協 力してくれる人が増え、冬休み明けは、回収量が平成21年

【生徒会だよりの下書き】

【生徒会だより

の下書き】

です。

これを読ん

で、

あ

との

問 7

に答えなさい

山田さん

は、

ツ

ル

 $\mathcal{O}$ 

キャ

ップ

 $\mathcal{O}$ 

回収に

0

V

 $\mathcal{O}$ 1

生徒会だよりを作成しています。

次

は

平成23年4月15日

# 本年度も全校生徒の力を合わせてがんばりましょう! (グラフ) (個) 回収した数の変化 1500 -■-- 平成21年度 1000 ● 平成22年度 500

持ってきたペットボトルのキャップは、これまでどおり 回収箱に入れてください。(エ)

生徒会だより

で、二酸化炭素の発生をおさえることができ、

ワクチンを届けることにもつながります。(イ)

になります。また.

度に比べて大きく伸びました。(ウ)

す。(ア)

7 8 9 10 11 12 1 2 3 (月) 4 5 6 での き】に「グラフ参照」 徒会だよりの下書 き」のアからいま 徒会だよりの下書 ことにしました。【生 選びなさい 適切なも とよいですか。 という言葉を入れる 山田さんは、 どこに入れる Oつ

- = での中から一つ選びなさい した。どのように書き直した方がよ 【生徒会だよりの下書き】を読み返 1 0) した山田さん かを説明 したものとして最も適切なものを、 は、 書き直した方がよいと思うところを見 次の 1 から つけ **4**ま ŧ
- 1 書かなくてよ 回収した数の変化を報告することが目的 い な Ď で、 年末から冬休み明け に カ けて  $\mathcal{O}$ 活動  $\hat{O}$ 状況 に 0 11 7 は
- 2 た方がよい。 ペットボト 新入生も含めて全校生徒に協力を呼びかけることが目的なので、 ル t ップを回収することが目的 なの で、 子どもたちにワクチンを届けることに 回収箱を設置している場所を書き加え うい

ては

3

(T)

丰

書かなくてよい。

- 4 リサイクルの効果を示すことが目的なので、 「二酸化炭素の発生を」 のあとに具体的な数値を
- 書き加えた方がよい

月

田中さんは、 に答えなさい 絵 0 鑑賞文を書き始めています。 田中さんが書き始めた文章を読んで、あとの

間

「モナ・リザ」 レオナルド・ダ・ヴィンチ作 描いた「モナ と目が合います の絵の特徴は、 どの角度から見ても女性 リザ」とい

> 切に書き直しなさい 文の内容を変えない ても女性と目が合います。」 「目が合います」との言葉の関係が不適切です。 線部「この絵の特徴は、 は、 「合います」 [Y] の絵の特徴は」と どの角度から見 の部分を適 この

う絵です。

台 う 2

0

主語 述語を対 たさせよう

【生徒会だよりの下書き】です。 山田さんは、 のキャップの回収につい これを読んで、 あとの問 T VI の生徒会だよりを作成し に答えなさい ています。

【生徒会だよりの下書き】

ペットボトルのキャップの回収にご協力を! 生徒会ではペットボトルのキャップの回収を行っていま 回収されたペットボトルのキャップはリサイクルされるの になります。また、この活動は世界中の子どもたちに

平成23年4月15日

第一中学校生徒会

(グラフ) 回収した数の変化 (個) 1500 -=-- 平成21年度 1000 平成22年度 500 7 8 10 11 12 1 2 3

カしてくれる人が増え、冬休み明けは、回収量が平成21年 度に比べて大きく伸びました。(ウ) 持ってきたペットボトルのキャップは、これまでどおり 回収箱に入れてください。(工)

22年度は、みなさんにたくさん協力してもらいまし

年末に行った生徒会からの呼びかけに応

本年度も全校生徒の力を合わせてがんばりましょう!

ワクチンを届けることにもつながります。(イ)

生徒会だより

す。(ア)

した。どのように書き直した方がよい 【生徒会だよりの下書き】を読み返した山田さんは、 のかを説明したものとして最も適切なものを、 書き直した方がよいと思うところを見つけま 次の1から4 ま

での中から一つ選びなさい。

書かなくてよい 回収した数の変化を報告することが目的なので、 年末から冬休み明けにかけての 活動 の状況に 2 VI ては

た方がよい。 新入生も含めて全校生徒に協力を呼びかけることが目的なので、 回収箱を設置している場所を書き加え

4 3 書かなくてよい ペットボトルのキャ ップを回収することが目的なので、子どもたちにワクチンを届けることについ ては

書き加えた方がよい。 リサイクルの効果を示すことが目的なので、「二酸化炭素の発生を」 「読み今に だれた そうころ とって必要な情 見出し h の回収は 70 報 のあとに具体的な数値を わ 何 な情報は 回収

最も 次は、 回収(た数=回収量

選びなさい 適切なものを一つ とよいですか。 でのどこに入れる き」の「から」ま 徒会だよりの下書 ことにしました。【生 という言葉を入れる き】に「グラフ参照」 徒会だよりの下書 山田さんは、

グラフが表しているのは

#### [参考] 過去の調査における正答率

問題番号		調査の名称(実施学年)	正答率(%)		
可處領力			(左:全国	右:長野県)	
	_	平成 21 年度 全国学力・学習状況調査 (3年)	49.8	49. 4	
	_	平成 23 年度 全国学力・学習状況調査(3年)	93. 3	94. 4	
		十八次 20 十次 主国于/ 7 , 子自从仇嗣重(3 十)	88. 2	88.8	

### 〔参考〕出題の趣旨

	文章を書く際に、次のことができるかどうかをみる。 ・主語(主部)に対応させて述語(述部)を適切に書くこと。
	文章を書く際に、次のことができるかどうかをみる。
	・知らせたいことを相手に効果的に伝えるために、文章とその根拠となる図表との関係
	を明示すること。 ・書いた文章を読み返し、読み手にとって必要な情報を適切に伝える文章にすること。

## [参考] 解答類型と反応率

問題番号			解答類型	反応率(%) <b>(全国)</b>	自校の反応率	正答
	_	1	「合うことです」のように解答しているもの	49. 1		0
		2	「合ってしまうことです」のように解答しているもの	0.8		0
		9	上記以外の解答	44. 5		
		0	無解答	5. 6		
	_	1	( <b>ア</b> ) と解答しているもの	1. 4		
		2	( <b>イ</b> ) と解答しているもの	3. 7		
		3	( <b>ウ</b> ) と解答しているもの	93. 3		0
		4	( <b>エ</b> ) と解答しているもの	1. 2		
		9	上記以外の解答	0.0		
		0	無解答	0.4		
		1	1と解答しているもの	2.8		
		2	<b>2</b> と解答しているもの	88. 2		0
		3	3と解答しているもの	3.6		
		4	<b>4</b> と解答しているもの	4. 9		
		9	上記以外の解答	0.0		
		0	無解答	0.4		